

◎古布庄地区公民館平成28年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	165 団体 のべ 2,109 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 52 回 のべ 2,349 人参加 (詳細は別紙「平成28年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> 関係者(職員・役員)の目的・目標理解と意欲的取り組み 	目的・目標を念頭におき、年間を通じて取組んだ。公民館運営協議会委員など役員の中なかでも共通理解するよう意見交換した。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	<ul style="list-style-type: none"> 住民学習ニーズの把握及び事業への反映 地域課題、生活課題、現代的課題の事業への反映 発達課題、家庭教育、奉仕・体験活動に関する学習機会設定 事業への住民参画推進 	鳥取大学との連携事業では引き続き防災と健康をテーマに啓発活動を行い、中部地震後は体験をもとに、再度防災意識を高めることに努めた。また、住民参画も推進し、公民館まつり、二人三脚駅伝の準備等協力を得て実施できた。公民館活動に参加する年代等に偏りがあるため、継続的にかかわってもらえるような取り組みが必要。	B
より自主的 なまなびの スズメと広 がり	<ul style="list-style-type: none"> 自主運営学習グループづくり推進 住民の自主学習支援 学習リーダー、講師育成 学習成果発表機会設定(作品展示など) 関係団体と連携しての事業実施 	古布庄地域振興協議会との連携がとれなかった。同じような活動をどう整理していくか話し合いが必要。 公民館祭において展示・発表の機会を設けることにより、各集落が協力し地域の力を発揮する場となった。また、二人三脚駅伝も地区一体となり運営することができたが、人材不足は否めない。	B
まなび情報 提供と職員 研修	<ul style="list-style-type: none"> 講座開催、学習グループの情報提供 図書など資料の提供 職員研修(町教委主催など)への参加と自己研鑽 	公民館だより発行(6回)、ホームページ掲載、音声告知放送など情報提供に努めた。 県(3回)・町(5回)・郡公連(3回)主催の研修に参加し、研鑽を続けた。	A
利用者目線 のまなびの 館づくり	<ul style="list-style-type: none"> 館管理、貸館、不在表示の適宜実施 利用者への挨拶励行など、接遇改善 	不在表示を欠かさず行い、館利用が滞らない様に努めた。清掃に努め、「来たときよりも美しく」を合言葉に住居啓発を実施、明るい挨拶と歯切れの良く、かつ優しい対応に心がけた。	A
総括	<ul style="list-style-type: none"> 地域学習拠点として全体総括 次年度に向けての改善点 	新しいリーダー確保が課題。幅広い年代に公民館事業にかかわってもらい、意欲的に活動してもらえよう、事業の見直しや人材情報収集に努めたい。	合計 17点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成28年度事業実績

古布庄地区公民館

事業名		内容	ねらい	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年3回開催・のべ30名出席
	教養体育部長会	教養体育部長で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年2回開催・のべ24名出席
	実行委員会(合同会)	運動会・公民館まつり・二人三脚駅伝などの公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する。各団体代表(区長・教養体育部・運営協議会委員・女性部長など)	各団体との連携による効果的な事業実施	年6回開催・のべ139名出席
	せいごうキッズ検討会	小学校・公民館でせいごうキッズ内容等について協議・実践する	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	年5回開催・のべ24名出席
	女性部長会	女性部長、各種女性団体代表者で組織。女性教室・視察研修の内容検討・実践を行う	地区女性活動の活性化と女性リーダーの育成	年1開催・9名出席
	人権・同和推進教育	地域における人権・同和教育の推進の理解と実践を進める ・評議員会 ・総会 ・小地域懇談会事前研修会	地域住民に正しい認識を広げ差別のない明るい町づくりをめざす	年3回開催・のべ74名出席
女性教室	出張女性教室(各部落女性部)	手芸・料理・健康教室など各部落女性部で内容を検討して学習活動を実施する	女性の地域での継続的活動を促進し、趣味や手芸などの出前講座を企画し、共通の課題について研修を深める	4/10別宮・11名 4/16下三本杉・14名 1/9矢下・7名 2/15宮場・7名 3/29古長10名
成人教室	元気に歩こう琴浦を！IN古布庄(共催)	ノルディックウォーキングをしながら地域のよさを再発見する	ウォーキングを通して継続して健康づくりを行う習慣を身に付ける	6/12・39名
	DIY木工教室	道具の使い方を学び、ガーデニング用のプランターを作る	木の温かみや木工の楽しさを体験する	7/23・7名
	ステンドグラス教室	ガラスを組み合わせてつくるステンドグラスのランプ作り	ものづくりの楽しさと光とガラスでつくるあかりの魅力を知る	8/27・9名
	薬膳料理教室	中国伝統医学の知恵をいかした健康を保つ料理教室	身近にある食材でつくる体に優しい料理方法を学ぶ	12/4・10名
	古着でリフォーム教室	使わなくなった古着をリフォームしベストや座布団カバーを作成	古着を有効活用しながら、手芸の楽しさを知る	2/7・2/23 6名
	つまみ細工教室	古着の布を使って作る花のブローチ	初心者でもできる楽しいものづくり体験	3/11・14名
	ハーブでセルフケア	ハーブの効能や楽しみ方を学び、フィールドワークで春の里山を散策する	身近にある植物や山菜の働きを楽しく学習する	3/25・10名
文化教養講座	終活講座	後半の人生をよりよく送るための終活講座	エンディングノートなどの活用法や、相続の基礎知識などを学び、今後のライフプランや生き方を考える	5/20・31名

文化 教養 講座	学校公開見学	学校公開にあわせ聖郷小学校、東伯中学校に出かける	地元の小・中学校の公開授業に参加し生徒の様子や学校の取り組みを学ぶ	6/14・10名
	視察研修	まちづくりや地域活性化の取り組みについての現地学習 (若桜鉄道、若桜駅周辺、大江の郷など)	町の魅力を活かした地域活性化の取り組みなどの視察	6/28・37名
	ふるさとを知る会	鳥取民謡まつり鑑賞	地元の伝統文化を知る	11/6・25名
高齢者 教室	高齢者グラウンドゴルフ大会	地区内の高齢者が集まり、グラウンドゴルフを楽しむ	高齢者同士の交流を図り、住みよい地域づくりを推進する	6/3・60名 10/31・68名
男女 共同 参画 事業	男女共同参画講演会	これからのまちづくりについての講演会 男女共同参画の概要と必要性や、琴浦町内での事例など	今後のまちづくりについて学習することにより、公民館役員体制を含めたこれまでの慣習、制度を見直すきっかけとする。	9/3・45名
地域 子ども 教室	せいごうキッズ	聖郷小学校児童を対象に行う ・キンボール鬼ごっこを体験しよう ・餅つき体験とスポーツを楽しもう	地域・学校・家庭が一体となった健全育成環境づくり	5/30・24名 12/5・23名
	小学生のうちに 知っておきたい！ 怪我をしない体の 使い方講習会	正しい柔軟体操や姿勢習慣などの講習会	普段の生活習慣の見直しや姿勢を見直し、小学生のときからの運動習慣大切さを知る	7/2・22名
	手作り時計作り	木を使ってできる簡単な手作り時計作り	親子でものづくりの楽しさを体験する	10/22・9名
社会 体育 事業	地区グラウンドゴルフ大会	11チーム参加	スポーツを通じて、健康増進と住民相互の親睦を図る。いつでもどこでも、だれにでも出来るスポーツ・レクリエーションを広く普及し機運を醸成する	4/10・72名
	ソフトバレーボール大会	10チーム参加		6/19・約130名
	町民運動会	部落対抗戦		10/2・約300名
	卓球大会	17チーム参加		2/5・約150名
地域 活性化 事業	古布庄まつり2016	住民作品展、出店、かくし芸大会	地域の魅力を発信すると共に、住民同士の親睦・交流を図り、活力ある地域づくりを目指す	11/12・11/13 約400名
	琴浦町巨木の郷 二人三脚・三人四脚 駅伝大会	一人走、二人三脚、三人四脚でタスキをつなぐ駅伝大会		11/13・約400名
人権・ 同和 推進 教育	地区人権・同和教育 推進研究協議会	人権・同和教育部落懇談会 あいさつで人権尊重のまちづくり？！ ～子どもたちが安心・安全に暮らせる 関係づくり～	一人ひとりが尊重され、 心豊かにつながりあうまち づくりをめざす	12集落・141名

鳥取大学連携事業	たのしいすぎ会	住民への健康測定、体験教室 学生との座談会、避難食の試食	地区住民の健康維持や生活の安全・安心にかかわる取り組みを通して、住民・学生双方の学びを深める場とする。また日常から顔と顔の見えるつながりづくりのきっかけとし防災活動の啓発を行う	8/31・22名 9/5・42名 2/28・29名
自主学習活動支援	自主運営教室活動支援	自主運営学習グループ・団体に対して、大会・発表機会・各種助成金などの情報提供などの活動支援を行った。 ・いけばな ・俳句の会「せせらぎ」 ・パッチワーク ・リフォームの会	住民の自主的な学習活動支援	通年